



## 2026年 住民の願い実現に全力 くらし、福祉、教育最優先、住民が主人公の区政へ

新年、おめでとござい  
ます。

新年早々、アメリカ・トラ  
ンプ政権によるベネゼエラ  
への攻撃と大統領夫妻の逮  
捕・連行という暴挙が行わ  
れました。この行為は、主権  
国家への武力行使や威嚇を  
禁止した国連憲章や国際法

を蹂躪する無法行為です。  
世界中で批判が広がるなか、  
日本政府は抗議するどころ  
か、黙認する異常なアメリ  
カ追随ぶりです。

日本共産党は、トランプ  
政権の無法に断固抗議し、  
大統領夫妻の即時釈放と無  
法の拡大をやめるよう強く

求めます。

国内では、依然として物  
価高騰による生活苦が広が  
っています。高市政権は、消  
費税減税や政治の責任によ  
る賃上げには背を向け、医  
療改悪など社会保障は切り  
捨てる一方、軍事費を3年  
間で倍増させ9兆円も計上

するなど大軍拡を進めてい  
ます。

日本共産党は、高市政権  
やその補完勢力ときつぱり  
対決し、立憲主義にもとづ  
く共同を広げ、平和とくら  
しを守るために力をつくし  
ます。

私も、草の根で住民の願  
いを届けるために全力でが  
んばります。

昨年12月23日、幡ヶ谷

社会教育館の建替え後の施設である幡ヶ  
谷二丁目施設(仮称)基本計画(素案)の住  
民意見交換会が、幡ヶ谷区民会館で開か  
れ、私も参加しました。

区からは、計画全体を進める経営企画  
部、社会教育館の所管である学びとスポ  
ーツ部の各所管の課長、東京都住宅局、  
住民や利用者との区議会議員など40人程  
度の参加でした。

参加者の多くが、社会教育法にもとづ  
く社会教育館の存続を求めたのに対し  
て、区側は、「持ち帰って検討」との回答  
に終始しました。引き続き声を上げ、幡  
ヶ谷社教館を存続させましょう。

### 幡ヶ谷二丁目施設(仮称)基本計画(素案)住民意見交換会に参加 だれでも無料で活動できる社教館の存続求 める声、多数⇒区は、「持ち帰って検討…」

以下は、参加者の発言の抜粋と区側の回答(どちらも要旨)

■都営住宅は、何階建てか?なぜ、新施設を水道道路側に建てるのか。高い建物は反対。基本設計に含まれるものは何か。

(都)⇒都営の高さは、現在設計中なのでまだ言えない。設計が完了したら説明会を行う。(区)⇒まず、区の4階建ての内容について3月までに固める。基本計画が決まったら、また声を聞く場を設ける。都営住宅は、来年度から実施設計を始める。

高い建物は阻止する。

■広場で氷川神社の大祭礼をやっている。建て替え中の代替場所はどこか。⇒いま答えられないが、課題として持ち帰る。

■体操クラブをやっている、第1、第2体育室を30年以上使っている。月謝を先生に払っている。どんな人でも使える社会教育館だから無料で使える。社教館のコンセプトが継続されるのか。代々木区民会館がYCCになって、使用料が発生した。社教館の機能を継続してほしい。

⇒運用については、これから検討。意見は持ち帰る。

■水道道路沿道のまちづくりについて、ササハタハツ会議に参加してきた。その時に、社教館の建替えに当たっては、特別養護老人ホームなどの高齢者施設を整備するよう求め、賛同もあったが、今回の社教館と都営の一体開発では全く取り入れられていない。

無料で使える社会教育館として続けてほしい。いろいろなスペースは、社会教育館と併設できるはず。社会教育主事を配置すべき。

⇒運用についての意見は受け止める。社会教育館として継続するかは持ち帰る。

■社会教育館でコーラスを30年以上利用している。無料で使える音楽室ができるのか。利用者にとっては死活問題。指揮者とピアニストの謝礼だけでも、年金生活者には厳しい。社会教育館を取り払う理由がわからない。地域交流センターになったら、半額負担になる。代々木八幡区民館がYCCになって、半額負担になった。

代替施設は無料なのか?子どもや高齢者、人生を楽しむ、コミュニケーションが老いを防いでいる。大切な活動の場を取り上げるようなことはやってはならない。生活や人生を支えている場所だ。利用者の声を聞いてほしい。

⇒運営については持ち帰る。代替施設が有料か否かは即答できない。今、努力している。

■子どものフロアに笹塚子ども図書館を廃止して移設するというが、笹塚の子どもを通わせるのか。近隣施設を確保すべき。

⇒笹塚駅前図書館に、児童図書を入れて対応する。子どもや親の意見を聞くべき。

展示スペースを確保してほしい。社会教育法にもとづく施設を継続すべき。この施設は、もともと区民館があった。住民は、地域で署名を集めて、地域住民と区と一緒にあって、保健所と一体の社会教育法にもとづく施設をつくった。公平公正で、だれでも使える施設であってほしい。ところが、幡ヶ谷社教館の廃止条例が出された。この施設の整備のためのアンケートには、「社会教育館を廃止」ということは聞かれていないし、廃止を求める声もなかった。区が廃止を決めてから利用者や住民と「意見交換会」というのはおかしい。⇒幡ヶ谷社教館は解体するので、一旦廃止する。

区議会では、新たな施設も有料になるかわからないと言っていたと聞く。⇒持ち帰りたい。

以下略